

「買う」から「自分で作ってみる」の発想へ！

# 自分たちでやってみる「ごはんづくり」

## ■プログラム概要

「お母さん・お父さんがいないときのごはん。500円あったら、キミならどうする？」

コンビニに行けばなんでも揃う便利な時代だけど、パンやお弁当を買うのではなく、必要なものだけを買って、自分で作ってみたらどうだろう？

仲間と一緒に考え、買い物に出かけ、作る体験を通して、「買う」から「自分で作ってみる」という発想へ導くチャレンジ！今回は、おいしく作ること、上手に作るのではなく、「自らやってみること」に重点を置いたプログラムです。

Branch子そだち部・部長の幼稚園教諭が、親御さんたちへ、日常生活を舞台に、子どもができる小さなチャレンジなどをご紹介します。育児に関する質問などにもお答えします。

【ワークショップのイメージ】



【プログラムの流れ】



- 開催日時：12月11日（日）9:30～13:30くらい ※松陵市民センター 調理室・和室
- 対象：向陽台スポーツ少年団 年少～小5までの31名（5～6名×6グループ）
- 持ち物：エプロン、三角巾、手拭き、持っている子は腕時計
- 運営体制：メインファシリテーター1名・サブファシリテーター2名  
親御さんからお手伝いさん6名（各グループ1名）
- 備品：買い物用袋×6、紙（発表用&メモ用）、マジック、えんぴつ、養生テープ、ゴミ袋
- 備考：グループ分けを事前に依頼。メニューはおにぎり&野菜スープ。  
買い物は、ヤマザワ松陵店（グループごとのお手伝いさんが見守り）。子どもたちが調理室で配膳準備をしている10分間ほど、和室にて親御さん向けのお話。

